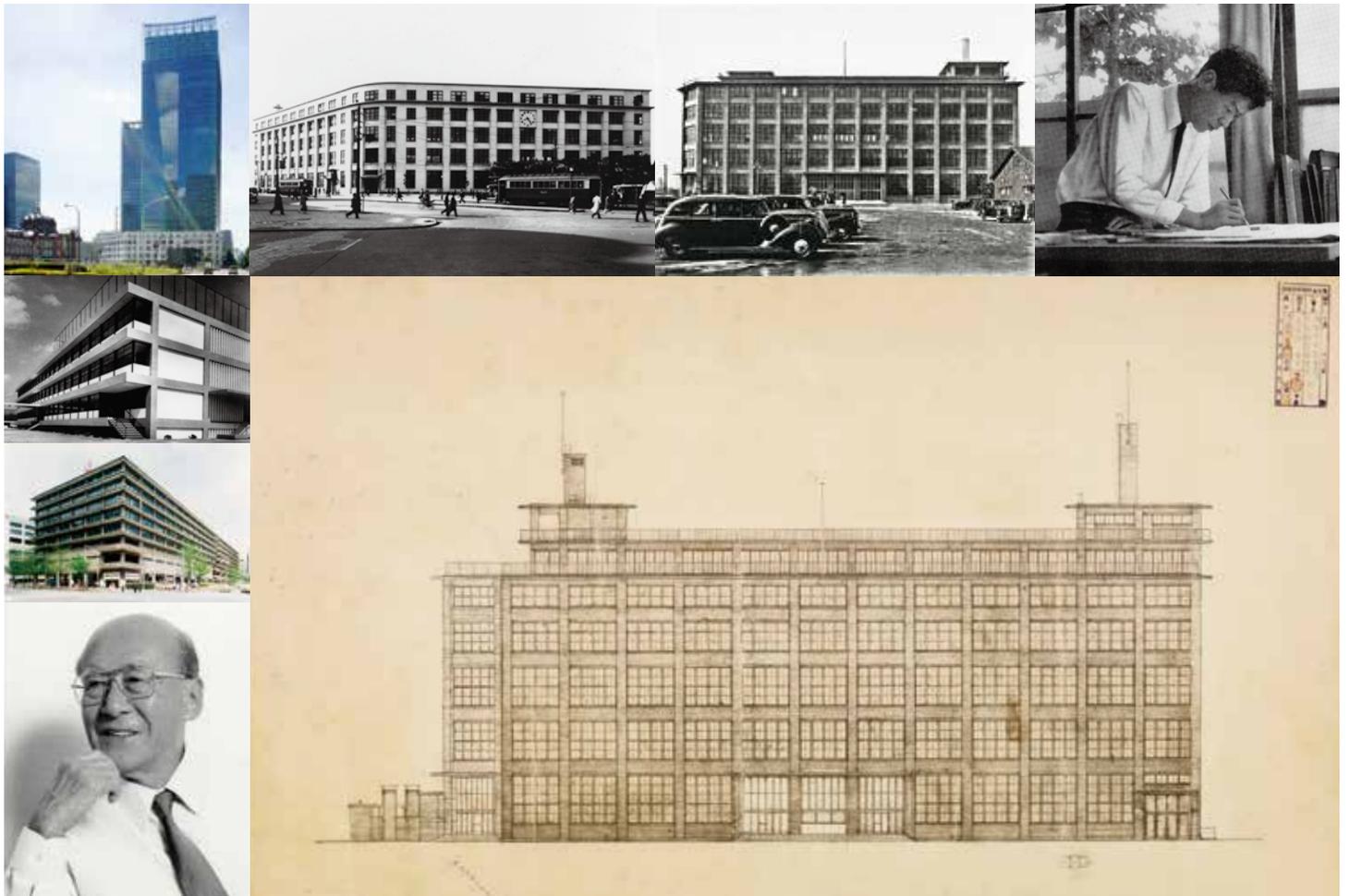


通信 ~ Exhibition of Postal Architecture

企画展

郵政建築展

—— 吉田鉄郎の作品に見るその源流と発展 ——



2014年9月13日(土) ▶ 12月14日(日)

郵政博物館 POSTAL MUSEUM JAPAN

〒131-8139 東京都墨田区押上1-1-2 東京スカイツリータウン・ソラマチ9階

【休館日】10月15日[水]、11月12日[水]
【開館時間】午前10時 ▶ 午後5時30分まで *入場は午後5時まで
【入場料】大人 300円 / 小中高生 150円
*障がい者手帳をお持ちの方と介助者の方は無料

【主催】郵政博物館
【会場】東京スカイツリータウン・ソラマチ9階 郵政博物館 企画展示場



郵政博物館
POSTAL MUSEUM JAPAN

【休館日】
不定休・展示替・設備点検等のため臨時休館あり
【TEL】
03-6240-4311
【ホームページ】
<http://www.postalmuseum.jp>
【アクセス】
東武スカイツリーライン「とうきょうスカイツリー駅」下車
東武スカイツリーライン・東京メトロ半蔵門線
京成押上線・都営浅草線「押上(スカイツリー前)駅」下車直結



12番地エスカレーターまたはエレベーターで8階まで。8階で8~10階専用エレベーターへ乗りかえ、9階で降り右折正面。

通信～ Exhibition of Postal Architecture

郵便建築展

企画展

— 吉田鉄郎の作品に見るその源流と発展 —

明治4(1871)年の我が国における近代郵便制度発足後、郵便局等が数多く設計され、建てられました。逓信省・郵政省で設計に携わった職員(技師)からは、近現代の建築史に名を連ねる人物も多く輩出されました。

本展では、その軌跡を概観するとともに、特に吉田鉄郎(1894～1956年)の作品にスポットを当て、郵政博物館が所蔵する大阪中央郵便局原図をはじめ、彼が設計した建築や著作に関する資料をご紹介します。また、併せて吉田の後に通信建築を受け継ぎ郵政建築へと発展させたひとりである小坂秀雄(1912～2000年)の代表作・通信ビル(当館の前身逓信総合博物館はその一部)を中心に、戦後の郵政建築をご紹介します。

[主な展示資料]

- ・大阪中央郵便局設計原図(立面図、矩計図等)
- ・吉田鉄郎スケッチ・著作・書簡等 ・小坂秀雄スケッチ
- ・東京中央郵便局関連資料 ・通信ビル関係資料 ・東京逓信病院建築模型

[関連イベント]

講演会「日本の近代建築を支えた通信・郵政建築」(仮題)

定員:45名(事前申込制)

講師:観音克平氏

日時:11月3日(月・祝) 13時30分～14時30分

場所:郵政博物館多目的スペース

申込方法:往復はがき

※参加者1名につき1枚(複数人数での申込はできません)

《往信面》①お名前 ②ご住所 ③電話番号 《複信面》お名前・ご住所

学芸員によるギャラリートーク(予約不要)

開催日:9月21日(日),10月26日(日),11月16日(日),12月14日(日)

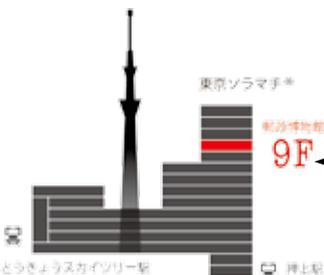
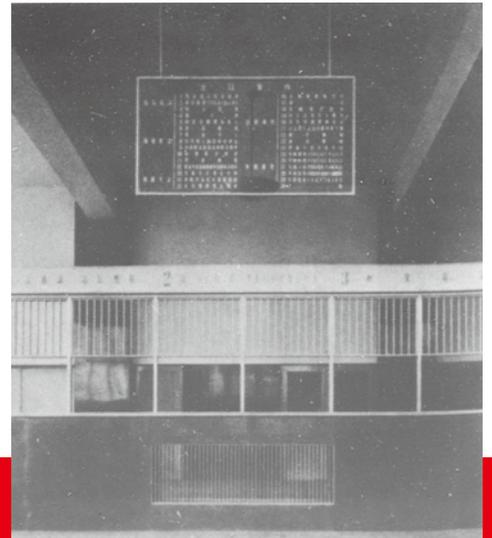
時間:①11時～ ②14時～ 1回30分程度

参加方法:整理券配付はございません。企画展示場入口に集合してください。

ハロウィンイベント

開催日:10月1日(水)～10月31日(金)

場所:郵政博物館多目的スペース



郵政博物館

POSTAL MUSEUM JAPAN

〒131-8139

東京都墨田区押上1-1-2 東京スカイツリータウン・ソラマチ9階

[休館日] 不定休・展示替・設備点検等のため臨時休館あり

[TEL] 03-6240-4311

[ホームページ] <http://www.postalmuseum.jp>

[アクセス]

東武スカイツリーライン「とうきょうスカイツリー」駅下車

東武スカイツリーライン・東京メトロ半蔵門線

京成押上線・都営浅草線「押上(スカイツリー前)」駅下車直結